

令和6事業年度

決 算 報 告 書

国立大学法人福井大学

令和6事業年度 決算報告書

国立大学法人福井大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,004	10,101	98	(注1)
施設整備費補助金	831	369	△ 462	(注2)
補助金等収入	863	863	△ 1	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	14	20	6	
自己収入	25,555	26,027	472	
授業料、入学料及び検定料収入	2,885	2,727	△ 158	(注4)
附属病院収入	22,078	22,730	652	(注5)
雑収入	591	570	△ 22	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,035	2,249	214	(注7)
引当金取崩	268	234	△ 34	(注8)
長期借入金収入	1,338	1,262	△ 76	
目的積立金取崩	1	15	13	
引当特定資産取崩	113	294	181	
計	41,022	41,433	411	
支出				
業務費	34,944	34,756	△ 189	
教育研究経費	13,917	13,921	4	(注9)
診療経費	21,027	20,835	△ 192	(注10)
施設整備費	2,183	1,651	△ 532	(注11)
補助金等	741	1,534	793	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,035	2,580	545	(注13)
長期借入金償還金	1,118	1,104	△ 13	
計	41,022	41,625	603	
収入－支出	-	△ 192	△ 192	

※補助金等収入には、授業料等減免費交付金が138百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金の差額98百万円は、主に令和5年度からの繰越額（退職手当）となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していた事業の計画変更等により、予算額に比して462百万円少額となっています。

(注3) 補助金等収入については、予算額に比して決算額が1百万円少額となっていますが、概ね見込み通りとなりました。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料の減免により、予算額に比して決算額が158百万円少額となっています。

(注5) 附属病院収入については、入院患者数の増加及び診療報酬単価の上昇により、予算額に比して決算額が652百万円多額となっています。

(注6) 雑収入については、医療機器設備費等の購入に伴い予算化した資金が計画より少額となったことにより、予算額に比して決算額が22百万円少額となっています。

(注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の受入れ増加により、予算金額に比して決算金額が214百万円多額となっています。

(注8) 引当金取崩については、予算段階で予定していた退職者数よりも実際の退職者数が少なかったため、予算金額に比して決算金額が34百万円少額となっています。

(注9) 教育研究経費については、施設設備の修繕を多く行ったことにより、予算金額に比して決算金額が4百万円多額となっています。

(注10) 診療経費については、経費抑制策に努めたことにより、予算額に比して決算額が192百万円少額となっています。

(注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が532百万円少額となっています。

(注12) 補助金等については、前年度からの繰越分を執行したことにより、予算額に比して決算額が793百万円多額となっています。

(注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究等の受入れ増加により、予算金額に比して545百万円多額となっています。